第7節　資金の運用と借入状況

1．資金の運用と借入れ状況

計画的な予算執行に努め資金効率を高める必要がありますが、工事等の進捗状況の変動等で計画どおりに行かないのが実態です。

村では、昭和58年に、県内では新潟県、新潟市に次いで3番目に指定金融機関の村上信用金庫と当座貸越契約を締結し、効率的な資金確保に努めています。

また、基金の歳計現金運用も行っており、資金の調達及び基金運用の両面で効率的な運用に努めています。

一時借入金の状況

（単位：千円）

現 在 日	借入残高	左の内訳			備　　考
		証書借入	当座貸越	基金の繰替運用	
令和6年4月30日	0	0	0	0	【議決借入限度額】 ①一般会計　10億円 ②下水道事業会計 1億5千万円 ③簡易水道事業会計 5千万円 【当座貸越限度額】 3億円 【指定金融機関】 村上信用金庫 関川支店 ※R7年度は、3月に2億円基金の繰替運用を行い、当月中に返済したため、利息のみ計上となっている。
5月31日	0	0	0	0	
6月30日	0	0	0	0	
7月31日	0	0	0	0	
8月31日	0	0	0	0	
9月30日	0	0	0	0	
10月31日	0	0	0	0	
11月30日	0	0	0	0	
12月31日	0	0	0	0	
令和7年1月31日	0	0	0	0	
2月28日	0	0	0	0	
3月31日	0	0	0	0	
4月30日	0	0	0	0	
支払利息		0	0	115	